

## 『沈渣(穿刺液)』 検査内容変更のお知らせ

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、SMSお知らせ『No.2023-30』にてご案内させていただきました通り、2024年4月1日(月)受付分より、尿沈渣検査の報告形式を、日本臨床検査標準協議会(JCCLS)が策定した「尿沈渣検査法GP1-P4」に準拠したものに变更させていただきます。

これにともない、沈渣(穿刺液)につきましても検査内容を変更させていただくこととなりましたので、ご案内申し上げます。

先生方には、大変ご迷惑をお掛けいたしますが、事情をご賢察の上、何卒ご了承賜りますようお願い申し上げます。

敬 白

2023年12月

### 【記】

#### ◇検査内容変更項目

項目コード	検査項目名
7025	沈渣(穿刺液)

変更期日：2024年4月1日(月)受付分より

※ 詳細は裏面をご参照下さい。

## ■ 変更内容

変更内容	新	従来
単位	・白血球 ・赤血球 ・中皮細胞 ・組織球 : /HPF	数視野 (S) 又は毎視野 (M)
	・細菌 : なし	同左
報告表現	下記参照	下記参照
基準範囲	設定なし	M : 1-2/数視野(S) F : 1-2/毎視野(M)

※ 項目コード、報告内容、採取容器、採取量等、検体提出条件の変更はございません。

HPF : high power field 強拡大視野(400倍)

## ■ 報告表現

### △白血球・赤血球・中皮細胞・組織球

分類	新	従来	備考
白血球 ・ 赤血球 ・ 中皮細胞 ・ 組織球	1未満/HPF 1-4/HPF 5-9/HPF 10-19/HPF 20-29/HPF 30-49/HPF 50-99/HPF 100以上/HPF	0-1/数視野(S) 1-2/数視野(S) 1-3/毎視野(M) 3-5/毎視野(M) 6-10/毎視野(M) 11-20/毎視野(M) 21-30/毎視野(M) 31-50/毎視野(M) 51-100/毎視野(M) 100以上/毎視野(M)	報告単位を数視野(S)、毎視野(M)からHPFに変更致します。

### △細菌

報告表現	新	従来
	判定基準	判定基準
1+	各視野にみられる	同左
2+	多数あるいは集塊状に散在	
3+	無数	